011434989 **Image available**
WPI Acc No: 1997-412896/199738
XRAM Acc No: C97-132193
XRPX Acc No: N97-344089

Polysilicon@ TFT mfr. - involves irradiating excimer laser with different intensity on channel overcoating film to convert amorphous to polysilicon@ film

Patent Assignee: CASIO COMPUTER CO LTD (CASK)
Number of Countries: 001 Number of Patents: 001
Patent Family:

Patent No	Kind	Date	Applicat No	Kind	Date	Week	
JP 9186336	A	19970715	JP 95351234	A	19951227	199738	B

Priority Applications (No Type Date): JP 95351234 A 19951227
Patent Details:

Patent No	Kind	Lan	Pg	Main IPC	Filing Notes
JP 9186336	A		6		

05571536 **Image available**

METHOD OF MANUFACTURING THIN FILM TRANSISTOR

PUB. NO.: 09-186336 [JP 9186336 A]
PUBLISHED: July 15, 1997 (19970715)
INVENTOR(s): KUDO TOSHIO
WAKAI HARUO
APPLICANT(s): CASIO COMPUT CO LTD [350750] (A Japanese Company or Corporation), JP (Japan)
APPL. NO.: 07-351234 [JP 95351234]
FILED: December 27, 1995 (19951227)
INTL CLASS: [6] H01L-029/786; H01L-021/336
JAPIO CLASS: 42.2 (ELECTRONICS -- Solid State Components)
JAPIO KEYWORD: R002 (LASERS); R004 (PLASMA); R096 (ELECTRONIC MATERIALS -- Glass Conductors)

ABSTRACT

PROBLEM TO BE SOLVED: To simplify the bottom gate type polysilicon thin film transistor.

SOLUTION: A hydrogen containing true amorphous silicon thin film 25 and a channel protective film forming film 26 comprising a silicon nitride are continuously formed on the surface of the second insulating film 24. Next, the amorphous silicon film 25 is dehydrogenated by irradiating the film 25 with excimer laser in low density in the atmosphere and then the true amorphous silicon thin film 25 is polymerized to form a true polysilicon thin film 27. At this time, this step can be performed simply by changing the energy density of the excimer laser. Besides, after the formation of a channel protective film 26a, a source region 28a and a drain region 28b are formed of a formed n type silicon film. In such a case, both impurity implanting step and activating step can be eliminated.

(19)日本国特許庁（ＪＰ）　(12)公開特許公報（A）　(11)特許出願公開番号

特開平9－186336

(43)公開日　平成９年(1997)７月15日

(51)Int.Cl.[6]	識別記号	ＦＩ		
H01L 29/786		H01L 29/78	627	E
21/336			627	G

審査請求　未請求　請求項の数６　ＦＤ　（全６頁）

(21)出願番号　特願平7－351234

(22)出願日　平成７年(1995)12月27日

(71)出願人　000001443
カシオ計算機株式会社
東京都新宿区西新宿２丁目６番１号

(72)発明者　工藤　利雄
東京都八王子市石川町2951番地の５　カシオ計算機株式会社八王子研究所内

(72)発明者　若井　晴夫
東京都八王子市石川町2951番地の５　カシオ計算機株式会社八王子研究所内

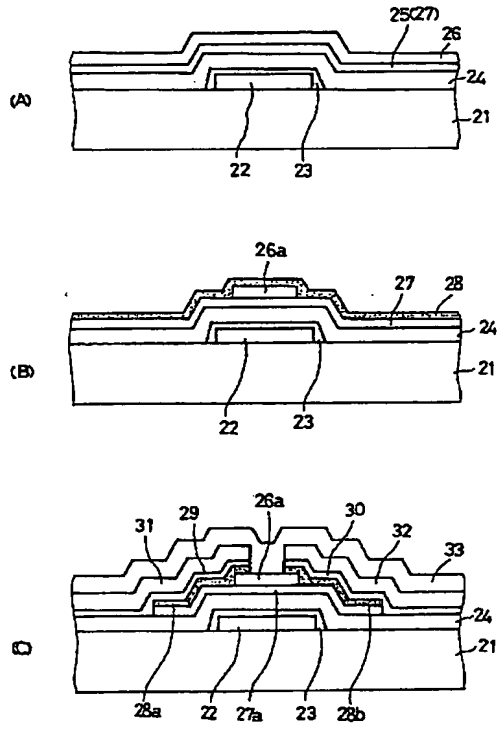
(74)代理人　弁理士　杉村　次郎

(54)【発明の名称】薄膜トランジスタの製造方法

(57)【要約】

【課題】　ボトムゲート型のポリシリコン薄膜トランジスタの製造工程を簡略化する。

【解決手段】　第２ゲート絶縁膜２４の上面に水素含有の真性なアモルファスシリコン薄膜２５および窒化シリコンからなるチャネル保護膜形成用膜２６を連続して成膜する。次に、大気中においてエキシマレーザを低エネルギ密度で照射することにより、アモルファスシリコン薄膜２５の脱水素化処理を行い、次いで同じく大気中においてエキシマレーザを高エネルギ密度で照射することにより、真性なアモルファスシリコン薄膜２５をポリ化して真性なポリシリコン薄膜２７を形成する。この場合、エキシマレーザのエネルギ密度を変えるだけでよい。また、チャネル保護膜２６ａを形成した後、ソース領域２８ａおよびドレイン領域２８ｂを、成膜したｎ型シリコン膜によって形成する。この場合、不純物注入工程および活性化工程が不要となる。



1

【特許請求の範囲】

【請求項１】　ソース、ドレイン、チャネル領域を有するポリシリコンを活性半導体層とする薄膜トランジスタの製造方法において、水素化アモルファスシリコン膜に、エキシマレーザを前回の照射領域と５０％以上オーバーラップさせて照射するスキャン走査を全領域に行って、前記水素化アモルファスシリコン膜を脱水素化およびポリ化することを特徴とする薄膜トランジスタの製造方法。

【請求項２】　請求項１記載の発明において、エキシマレーザを前回と９０％以上オーバーラップさせることを特徴とする薄膜トランジスタの製造方法。

【請求項３】　請求項１記載の発明において、エキシマレーザを短い幅を有する細長い帯状のビーム形状とし、この帯状ビームの幅方向にスキャン走査することを特徴とする薄膜トランジスタの製造方法。

【請求項４】　請求項１記載の発明において、エキシマレーザを複数回照射した上、スキャン走査することを特徴とする薄膜トランジスタの製造方法。

【請求項５】　請求項４記載の発明において、前記複数回のエキシマレーザの照射は最初が最もエネルギ密度が低いことを特徴とする薄膜トランジスタの製造方法。

【請求項６】　請求項１記載の発明において、全領域をスキャン走査後、１回目よりもエネルギ密度を大きくして再度エキシマレーザを照射しながらスキャン走査することを特徴とする薄膜トランジスタの製造方法。

【発明の詳細な説明】

【０００１】

【発明の属する技術分野】この発明は薄膜トランジスタの製造方法に関し、特にボトムゲート型のポリシリコン薄膜トランジスタの製造方法に関する。

【０００２】

【従来の技術】図３は従来のボトムゲート型のポリシリコン薄膜トランジスタの製造工程を示し、図４（Ａ）～（Ｄ）はそれぞれ図３に示す製造工程を経て製造される薄膜トランジスタの各状態における断面図を示したものである。この薄膜トランジスタの製造に際しては、まず図３に示すゲート電極形成工程Ａにおいて、図４（Ａ）に示すように、ガラス基板１の上面の所定の個所にゲート電極２を形成する。次に、図３に示す２層連続成膜工程Ｂにおいて、ゲート電極２を含むガラス基板１の上面全体にゲート絶縁膜３および水素含有の真性なアモルファスシリコン薄膜４を連続して成膜する。次に、図３に示す脱水素化工程Ｃにおいて、後の工程でエキシマレーザ照射により高エネルギを与えたとき水素が突沸して欠陥が生じるのを避けるために、脱水素化用電気炉で熱処理を行うことにより、アモルファスシリコン薄膜４中の水素濃度を低減する。

【０００３】次に、図３示すポリ化工程Ｄにおいて、エキシマレーザを高エネルギ密度で照射することにより、

2

真性なアモルファスシリコン薄膜４をポリ化して真性なポリシリコン薄膜５を形成する。次に、図３に示す不純物注入工程Ｅにおいて、図４（Ｂ）に示すように、ポリシリコン薄膜５のうちチャネル領域５ａとなる領域上に不純物注入マスク６を形成し、ポリシリコン薄膜５のうちチャネル領域５ａを除く全領域にリン等のｎ型不純物を注入する。この後、不純物注入マスク６を剥離する。次に、図３に示す活性化工程Ｆにおいて、エキシマレーザを低エネルギ密度で照射することにより、ｎ型不純物注入領域を活性化する。次に、図３に示すチャネル保護膜形成工程Ｇにおいて、図４（Ｃ）に示すように、ポリシリコン薄膜５のうちチャネル領域５ａとなる領域上にチャネル保護膜７を形成する。

【０００４】次に、図３に示すデバイスエリア形成工程Ｈにおいて、図４（Ｄ）に示すように、ポリシリコン薄膜５のうち不要な部分を除去する。この状態では、ポリシリコン薄膜５の中央部は真性領域からなるチャネル領域５ａとされ、その両側はｎ型不純物注入領域からなるソース領域５ｂおよびドレイン領域５ｃとされている。次に、図３に示すソース・ドレイン電極形成工程Ｉにおいて、チャネル保護膜７の上面両側およびソース領域５ｂ、ドレイン領域５ｃの各上面等にソース電極８およびドレイン電極９を形成する。次に、図３に示すオーバーコート膜成膜工程Ｊにおいて、全上面にオーバーコート膜１０を成膜する。次に、図３に示す水素化工程Ｋにおいて、水素化用電気炉または水素化用プラズマ炉で水素化処理を行うことにより、ポリシリコン薄膜５のダングリングボンドを減少させる。かくして、ボトムゲート型のポリシリコン薄膜トランジスタが製造される。

【発明が解決しようとする課題】

【０００５】ところで、従来のこのようなボトムゲート型のポリシリコン薄膜トランジスタの製造方法では、従来の同型のつまりボトムゲート型のアモルファスシリコン薄膜トランジスタの製造方法と比較すると、脱水素化工程Ｃ、ポリ化工程Ｄ、不純物注入工程Ｅ、活性化工程Ｆおよび水素化工程Ｋが付加されており、製造工程が複雑であるという問題があった。この場合、特に、脱水素化工程Ｃのための脱水素化用電気炉とポリ化工程Ｄおよび活性化工程Ｆのためのエキシマレーザ装置とが別々の装置であるので、製造工程が複雑となり、また設備投資が増大する要因となっている。この発明の課題は、製造工程を簡略化するとともに設備投資を低減化することである。

【０００６】

【課題を解決するための手段】この発明は、ソース、ドレイン、チャネル領域を有するポリシリコンを活性半導体層とする薄膜トランジスタの製造方法において、水素化アモルファスシリコン膜に、エキシマレーザを前回の照射領域と５０％以上オーバーラップさせて照射するスキャン走査を全領域に行って、前記水素化アモルファス

シリコン膜を脱水素化およびポリ化するようにしたものである。

【０００７】この発明によれば、水素化アモルファスシリコン膜に、エキシマレーザを前回の照射領域と５０％以上オーバーラップさせて照射するスキャン走査によって、脱水素化工程とポリ化工程とを一度に行うことができることとなり、したがって製造工程を簡略化することができ、またこれに伴い設備投資を低減化することができる。

【０００８】

【発明の実施の形態】図１はこの発明の一実施形態におけるボトムゲート型のポリシリコン薄膜トランジスタの製造工程を示し、図２（Ａ）～（Ｃ）はそれぞれ図１に示す製造工程を経て製造される薄膜トランジスタの各状態における断面図を示したものである。この薄膜トランジスタの製造に際しては、まず図１に示すゲート電極形成工程Ａにおいて、図２（Ａ）に示すように、ガラス基板２１の上面の所定の個所にアルミニウムーチタン合金からなるゲート電極２２を形成する。次に、図１に示す陽極酸化工程Ｂにおいて、陽極酸化処理を行うことにより、ゲート電極２２の表面に酸化アルミニウムからなる第１ゲート絶縁膜２３を形成する。次に、図１に示す３層連続成膜工程Ｃにおいて、第１ゲート絶縁膜２３を含むガラス基板２１の上面全体に、ＰＥ－ＣＶＤにより、窒化シリコンからなる第２ゲート絶縁膜２４、水素含有の真性なアモルファスシリコン薄膜２５および窒化シリコンからなるチャネル保護膜形成用膜２６を連続して成膜する。

【０００９】次に、図１に示す脱水素化・ポリ化工程Ｄについて説明するが、この場合、水素含有の真性アモルファスシリコン薄膜２５上にチャネル保護膜形成用膜２６を成膜しているので、大気中において低エネルギ密度のエキシマレーザの照射により、水素含有の真性アモルファスシリコン薄膜２５の脱水素化処理を行うことができる。そこで、まず大気中においてエキシマレーザを低エネルギ密度で例えば６０～１５０ｍＪ／ｃｍ²程度で照射すると、アモルファスシリコン薄膜２５中の水素濃度が低減し、次いで同じく大気中においてエキシマレーザを高エネルギ密度で例えば１５０～３００ｍＪ／ｃｍ²程度で照射すると、真性なアモルファスシリコン薄膜２５がポリ化して真性なポリシリコン薄膜２７が形成される。このように、脱水素化工程とポリ化工程とをエキシマレーザのエネルギ密度を変えるだけで連続して行うことができるので、製造工程を簡略化することができる。

【００１０】ところで、脱水素化・ポリ化工程Ｄにおけるエキシマレーザの照射は、ビームサイズを短い幅を有する細長い帯状とされたレーザビームをビームサイズの幅方向にオーバーラップさせながらスキャン照射することにより行う。この場合、オーバーラップ量を好ましくは５０％以上、より好ましくは９０～９９％とすることが重要である。また、エキシマレーザの照射は、低エネルギ密度と高エネルギ密度とを２回以上、好ましくは低エネルギ密度からエネルギ密度を除々に高くして、例えば１０～２０ｍＪ／ｃｍ²程度ずつ高くして、３回以上行うようにしてもよい。スキャン走査の方法としては、１領域においてエネルギ密度を徐々に高くして複数回エキシマレーザを照射した後、この１領域と５０％以上オーバーラップするようにシフトしてエキシマレーザの照射を行うスキャン走査を全領域に亘って繰り返す方法と、スキャン走査によって全領域に亘って低エネルギ密度でエキシマレーザを照射した上、エネルギ密度を大きくして再度エキシマレーザを全領域に照射する方法とがある。なお、エキシマレーザ照射の代わりに、ランプ照射を行うようにしてもよい。

【００１１】次に、図１に示すチャネル保護膜形成工程Ｅにおいて、図２（Ｂ）に示すように、チャネル保護膜形成用膜２６のうち不要な部分を除去することにより、ポリシリコン薄膜２７上の所定の個所にチャネル保護膜２６ａを形成する。次に、図１に示すｎ型シリコン成膜工程Ｆにおいて、チャネル保護膜２６ａを含むポリシリコン薄膜２７の上面全体にＰＥ－ＣＶＤによりリン等がドープされたｎ型シリコン膜２８を成膜する。次に、図１に示すデバイスエリア形成工程Ｇにおいて、図２（Ｃ）に示すように、ｎ型シリコン膜２８のうち不要な部分を除去してソース領域２８ａおよびドレイン領域２８ｂを形成するとともに、ポリシリコン薄膜２７のうち不要な部分を除去してチャネル領域２７ａを形成する。すなわち、チャネル保護膜２６ａの上面両側およびその両側におけるチャネル領域２７ａの各上面にソース領域２８ａおよびドレイン領域２８ｂを形成する。この場合、チャネル領域２７ａは真性ポリシリコンからなり、ソース領域２８ａおよびドレイン領域２８ｂはｎ型シリコンからなっている。このように、ソース領域２８ａおよびドレイン領域２８ｂを、成膜したｎ型シリコン膜によって形成しているので、不純物注入工程および活性化工程が不要となり、したがってこれによっても製造工程を簡略化することができる。なお、ソース領域２８ａおよびドレイン領域２８ｂはｎ型アモルファスシリコンあるいはｎ型ポリシリコンからなるものであってもよい。

【００１２】次に、図１に示すソース・ドレイン電極形成工程Ｈにおいて、ソース領域２８ａおよびドレイン領域２８ｂの各上面等に、クロムからなる第１ソース電極２９および第１ドレイン電極３０を形成し、続いてその各上面にアルミニウムーチタン合金からなる第２ソース電極３１および第２ドレイン電極３２を形成する。次に、図１に示すオーバーコート膜成膜工程Ｉにおいて、全上面にオーバーコート膜３３を成膜する。次に、図１に示す水素化工程Ｊにおいて、水素化用電気炉または水素化用プラズマ炉で水素化処理を行うことにより、チャ

5

ネル領域２７ａ、ソース領域２８ａおよびドレイン領域２８ｂのダングリングボンドを減少させる。かくして、ボトムゲート型のポリシリコン薄膜トランジスタが製造される。

【００１３】ところで、図１に示す製造工程を、従来のボトムゲート型のポリシリコン薄膜トランジスタの製造工程と比較した場合、脱水素化・ポリ化工程Ｄおよび水素化工程Ｊが付加されているだけであるので、従来のボトムゲート型のポリシリコン薄膜トランジスタの製造プロセスラインに脱水素化・ポリ化工程Ｄのためのエキシマレーザ装置および水素化工程Ｊのための水素化用電気炉または水素化用プラズマ炉を付加すると、従来のボトムゲート型のポリシリコン薄膜トランジスタの製造プロセスラインを若干変更してそのまま使用することにより、この発明の薄膜トランジスタを製造することができることになる。なお、この発明は、ｐ型のポリシリコン薄膜トランジスタにも適用することができる。

【００１４】

【発明の効果】以上説明したように、この発明によれば、水素化アモルファスシリコン膜に、エキシマレーザを前回の照射領域と５０％以上オーバーラップさせて照射するスキャン走査によって、脱水素化工程とポリ化工程とを一度に行うことができることとなり、したがって製造工程を簡略化することができ、またこれに伴い設備投資を低減化することができる。

【図面の簡単な説明】

6

【図１】この発明の一実施形態における薄膜トランジスタの製造工程を示す図。

【図２】（Ａ）～（Ｃ）はそれぞれ図１に示す製造工程を経て製造される薄膜トランジスタの各状態における断面図。

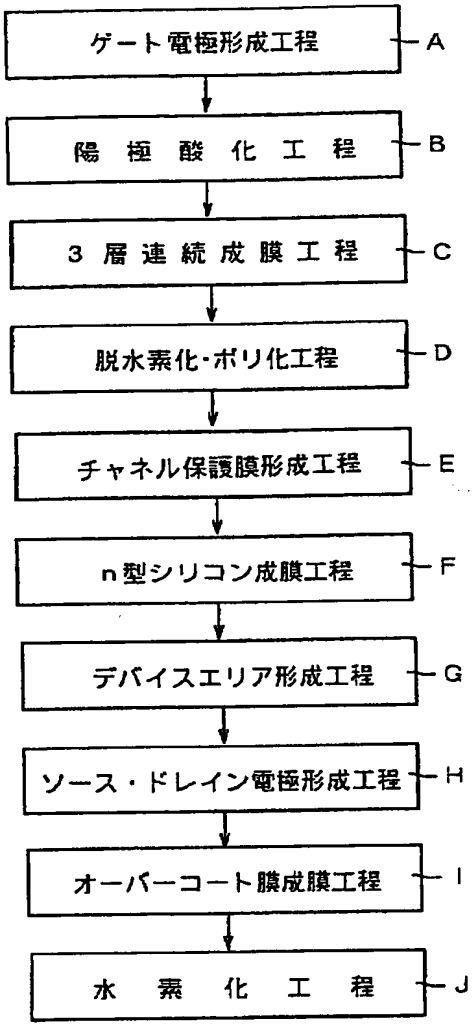
【図３】従来の薄膜トランジスタの製造工程を示す図。

【図４】（Ａ）～（Ｄ）はそれぞれ図３に示す製造工程を経て製造される薄膜トランジスタの各状態における断面図。

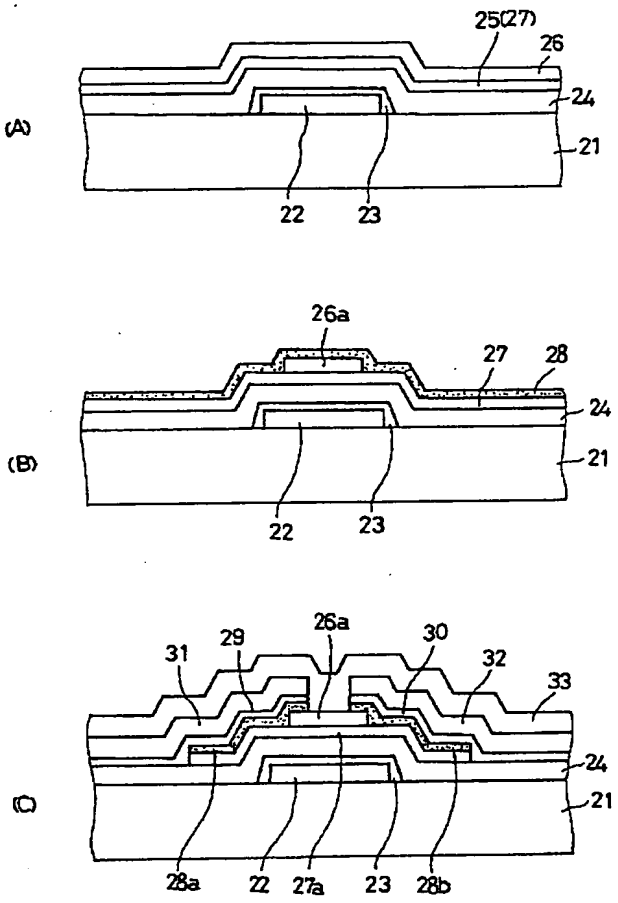
【符号の説明】

２２　ゲート電極
２３　第１ゲート絶縁膜
２４　第２ゲート絶縁膜
２５　アモルファスシリコン薄膜
２６　チャネル保護膜形成用膜
２６ａ　チャネル保護膜
２７　ポリシリコン薄膜
２７ａ　チャネル領域
２８　ｎ型シリコン膜
２８ａ　ソース領域
２８ｂ　ドレイン領域
２９　第１ソース電極
３０　第１ドレイン電極
３１　第２ソース電極
３２　第２ドレイン電極

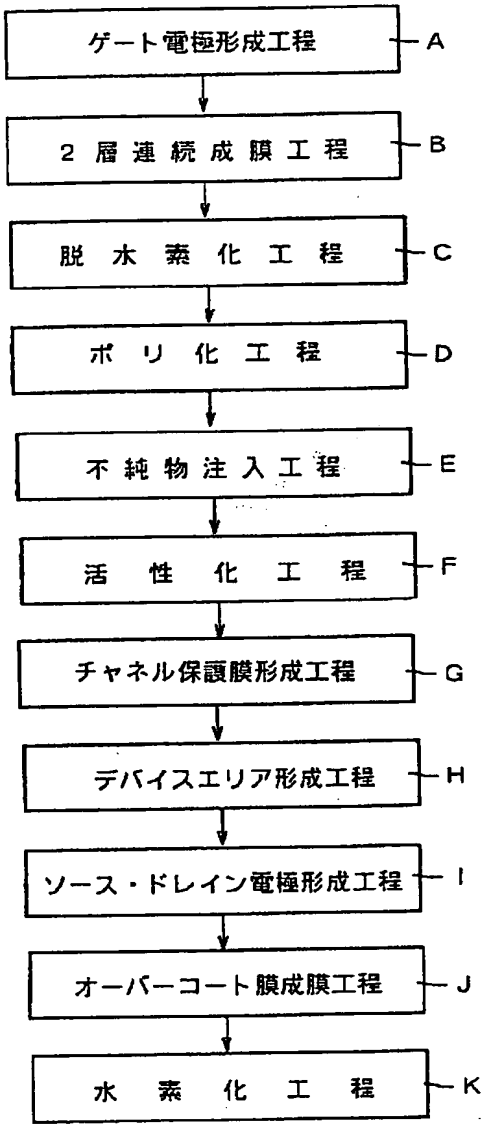
【図１】


ゲート電極形成工程
A
陽極酸化工程
B
３層連続成膜工程
C
脱水素化・ポリ化工程
D
チャネル保護膜形成工程
E
n型シリコン成膜工程
F
デバイスエリア形成工程
G
ソース・ドレイン電極形成工程
H
オーバーコート膜成膜工程
I
水素化工程
J

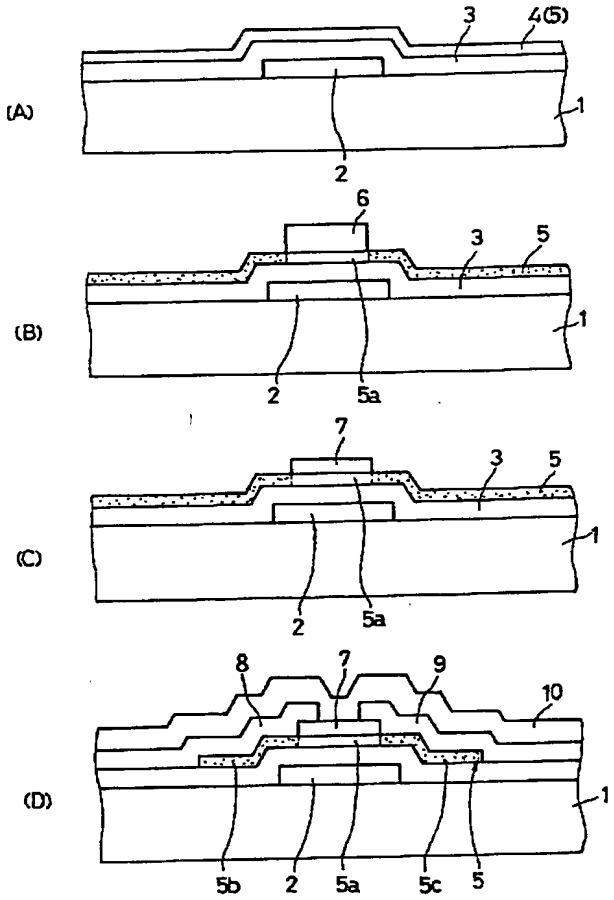
【図２】


(A)
25(27)
26
24
21
22
23
(B)
26a
27
28
24
21
22
23
(C)
31
29
26a
30
32
33
24
21
28a
22
27a
23
28b

【図３】


ゲート電極形成工程
A
２層連続成膜工程
B
脱水素化工程
C
ポリ化工程
D
不純物注入工程
E
活性化工程
F
チャネル保護膜形成工程
G
デバイスエリア形成工程
H
ソース・ドレイン電極形成工程
I
オーバーコート膜成膜工程
J
水素化工程
K

【図４】


(A)
3
4(5)
1
2
(B)
6
3
5
1
2
5a
(C)
7
3
5
1
2
5a
(D)
8
7
9
10
1
5b
2
5a
5c
5

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 09-186336

(43)Date of publication of application : 15.07.1997

(51)Int.Cl. H01L 29/786
H01L 21/336

(21)Application number : 07-351234

(22)Date of filing : 27.12.1995

(71)Applicant : CASIO COMPUT CO LTD

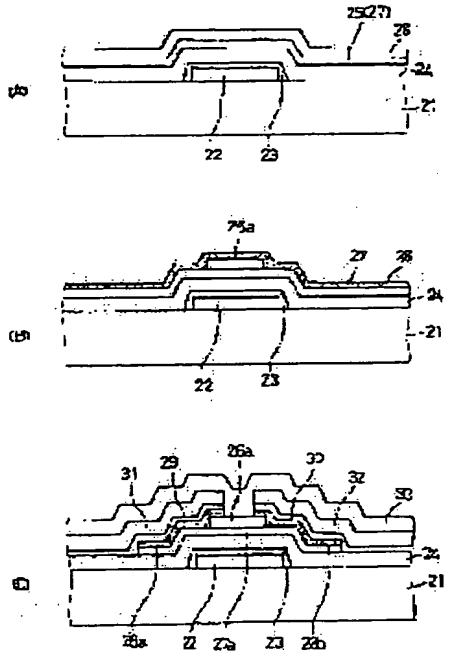
(72)Inventor : KUDO TOSHIO
WAKAI HARUO

(54) METHOD OF MANUFACTURING THIN FILM TRANSISTOR

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To simplify the bottom gate type polysilicon thin film transistor.

SOLUTION: A hydrogen containing true amorphous silicon thin film 25 and a channel protective film forming film 26 comprising a silicon nitride are continuously formed on the surface of the second insulating film 24. Next, the amorphous silicon film 25 is dehydrogenated by irradiating the film 25 with excimer laser in low density in the atmosphere and then the true amorphous silicon thin film 25 is polymerized to form a true polysilicon thin film 27. At this time, this step can be performed simply by changing the energy density of the excimer laser. Besides, after the formation of a channel protective film 26a, a source region 28a and a drain region 28b are formed of a formed n type silicon film. In such a case, both impurity implanting step and activating step can be eliminated.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

* NOTICES *

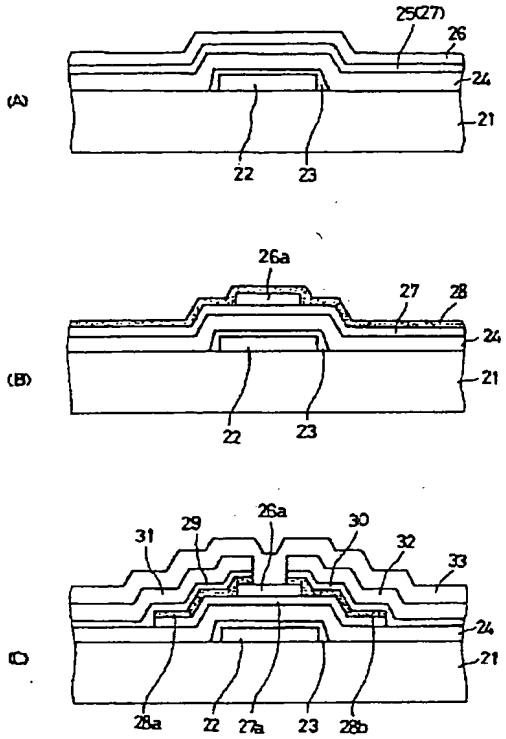
1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2.**** shows the word which can not be translated.
3.In the drawings, any words are not translated.

CLAIMS

[Claim]
[Claim 1] The manufacture technique of the TFT which goes the scanning scanning which an excimer laser is made to overlap the last irradiation field 50% or more, and irradiates it at a hydrogenation amorphous silicon layer to all fields, and is characterized for the aforementioned hydrogenation amorphous silicon layer by dehydrogenation-ization and Pori-izing in the manufacture technique of the TFT which uses as an activity semiconductor layer contest polysilicon which has the source, a drain, and a channel field.
[Claim 2] The manufacture technique of the TFT characterized by making an excimer laser overlap last time 90% or more in invention of claim 1 publication.
[Claim 3] The manufacture technique of the TFT which makes an excimer laser the long and slender band-like shape of beam which has short width of face in invention of claim 1 publication, and is characterized by carrying out a scanning scanning crosswise [of this band-like beam].
[Claim 4] The manufacture technique of the TFT characterized by carrying out a scanning scanning in invention of claim 1 publication after carrying out multiple-times irradiation of the excimer laser.
[Claim 5] Irradiation of the excimer laser of the aforementioned multiple times is the manufacture technique of TFT that it is characterized by the beginning of an energy density being the lowest in invention of claim 4 publication.
[Claim 6] The manufacture technique of the TFT which makes all fields larger in an energy density than the 1st time after a scanning scanning, and is characterized by carrying out a scanning scanning, irradiating an excimer laser again in invention of claim 1 publication.

[Translation done.]

Drawing selection [Representative drawing]



[Translation done.]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

DETAILED DESCRIPTION

[Detailed description]
[0001]
[The technical field to which invention belongs] This invention relates to the manufacture technique of bottom gate type polysilicon contest TFT especially about the manufacture technique of TFT.
[0002]
[Prior art] Drawing 3 shows the manufacturing process of conventional bottom gate type polysilicon contest TFT, and drawing 4 (A) - (D) shows the cross section in each status of the TFT manufactured through the manufacturing process shown in drawing 3 , respectively. In case of a manufacture of this TFT, in gate electrode formation process A first shown in drawing 3 , as shown in drawing 4 (A), the gate electrode 2 is formed in the predetermined part of the top of a glass substrate 1. Next, in two-layer continuity **** process B shown in drawing 3 , the gate insulator layer 3 and the genuineness hydrogen inclusion amorphous silicon thin film 4 are continued and ****ed on the whole top of the glass substrate 1 containing the gate electrode 2. Next, in dehydrogenation-ized process C shown in drawing 3 , when a high energy is given by excimer laser irradiation at a next process, in order to avoid that hydrogen bumps and a defect arises, the hydrogen concentration in the amorphous silicon thin film 4 is reduced by heat-treating with the electric furnace for dehydrogenation-izing.
[0003] Next, in Pori-ized process D shown drawing 3 , by irradiating an excimer laser by the high-energy density, the genuineness amorphous silicon thin film 4 is Pori-ized, and the genuineness polysilicon contest thin film 5 is formed. Next, in impurity injection process E shown in drawing 3 , as shown in drawing 4 (B), the impurity injection mask 6 is formed on the field which serves as channel field 5a among the polysilicon contest thin films 5, and n type impurities, such as Lynn, are poured into all the fields except channel field 5a among the polysilicon contest thin films 5. Then, the impurity injection mask 6 is exfoliated. Next, in activation process F shown in drawing 3 , n type impurity injection field is activated by irradiating an excimer laser by the low-energy density. Next, in channel protective coat formation process G shown in drawing 3 , as shown in drawing 4 (C), the channel protective coat 7 is formed on the field which serves as channel field 5a among the polysilicon contest thin films 5.
[0004] Next, in device area formation process H shown in drawing 3 , as shown in drawing 4 (D), an unnecessary fraction is removed among the polysilicon contest thin films 5. In this status, the center section of the polysilicon contest thin film 5 is set to channel field 5a which consists of an intrinsic region, and the both sides are set to source field 5b and drain field 5c which consist of an n type impurity injection field. Next, in source drain electrode formation process I shown in drawing 3 , the source electrode 8 and the drain electrode 9 are formed in each top of the top both sides of the channel protective coat 7 and source field 5b, and drain field 5c etc. Next, in overcoat ****** process J shown in drawing 3 , the overcoat layer 10 is ****ed on all the top. Next, in hydrogenation process K shown in drawing 3 , the dangling bond of the polysilicon contest thin film 5 is decreased by performing a hydrogen treating by the electric furnace for hydrogenation, or the plasma furnace for hydrogenation. In this way, bottom gate type polysilicon contest TFT is manufactured.

[Object of the Invention]
[0005] By the way, by the manufacture technique of such conventional bottom gate type polysilicon contest TFT, it is got blocked, dehydrogenation-ized process C, Pori-ized process D, impurity injection process E, activation process F, and hydrogenation process K are added as compared with the manufacture technique of bottom gate type amorphous silicon TFT, and there was a problem with the former of the same type that a manufacturing process was complicated. In this case, especially, since the excimer laser equipment for the electric furnace for dehydrogenation-izing for dehydrogenation-ized process C, Pori-ized process D, and activation process F is separate equipment, it is the factor in which a manufacturing process becomes complicated and equipment investment increases. The technical probrem of this invention is reduction-izing equipment investment while it simplifies a manufacturing process.
[0006]
[The means for solving a technical problem] the scanning scanning which this invention makes a hydrogenation amorphous silicon layer overlap an excimer laser 50% or more with the last irradiation field in the manufacture technique of the TFT which uses as an activity semiconductor layer contest polysilicon which has the source, a drain, and a channel field, and is irradiated -- all fields -- going -- the aforementioned hydrogenation amorphous silicon layer -- dehydrogenation-izing -- and itis [Pori-] made toize
[0007] According to this invention, by the scanning scanning which an excimer laser is made to overlap the last irradiation field 50% or more, and irradiates a hydrogenation amorphous silicon layer, a dehydrogenation-ized process and the Pori-ized process can be performed at once, a manufacturing process can be simplified, and equipment investment can be reduction-ized in connection with this.
[0008]
[Gestalt of implementation of invention] Drawing 1 shows the manufacturing process of the bottom gate type polysilicon contest TFT in the 1 enforcement gestalt of this invention, and drawing 2 (A) - (C) shows the cross section in each status of the TFT manufactured through the manufacturing process shown in drawing 1 , respectively. In case of a manufacture of this TFT, as gate electrode formation process A first shown in drawing 1 is shown in drawing 2 (A), the gate electrode 22 which consists of an aluminum-titanium alloy is formed in the predetermined part of the top of a glass substrate 21. Next, in anodic oxidation process B shown in drawing 1 , the 1st gate insulator layer 23 which consists of an aluminum oxide is formed in the front face of the gate electrode 22 by performing an anodizing. Next, in three layer continuity **** process C shown in drawing 1 , the layer for channel protective coat formation 26 which consists of the 2nd gate insulator layer 24, the genuineness hydrogen inclusion amorphous silicon thin film 25, and silicon nitride which consist of a silicon nitride is continuously ****ed by PE-CVD on the whole top of the glass substrate 21 containing the 1st gate insulator layer 23.
[0009] Next, although dehydrogenation-izing and Pori-ized process D shown in drawing 1 are explained, since the layer for channel protective coat formation 26 is ****ed on the intrinsic amorphous silicon thin film 25 of hydrogen inclusion in this case, irradiation of the excimer laser of a low-energy density can perform dehydrogenation-ized processing of the intrinsic amorphous silicon thin film 25 of hydrogen inclusion into the atmospheric air. Then, if an excimer laser is first irradiated in about two 60-150mJ/cm with a low-energy density into the atmospheric air, the hydrogen concentration in the amorphous silicon thin film 25 will decrease, if an excimer laser is subsequently irradiated in about two 150-300mJ/cm with a high-energy density into the atmospheric air similarly, the genuineness amorphous silicon thin film 25 will Pori-ize, and the genuineness polysilicon contest thin film 27 will be formed. Thus, since a dehydrogenation-ized process and the Pori-ized process can be continuously performed only by changing the energy density of an excimer laser, a manufacturing process can be simplified.
[0010] By the way, irradiation of the excimer laser in dehydrogenation-izing and Pori-ized process D is performed by carrying out scanning irradiation, making the long and slender laser beam which has short width of face for a beam size and which was made beltlike overlap crosswise [of a beam size]. In this case, it is important to make the amount of overlap into 90 - 99% more preferably 50% or more.

Moreover, irradiation of an excimer laser makes a low-energy density to an energy density high to **** preferably twice or more, for example, makes a low-energy density and a high-energy density high 2- about 10-20mJ/cm at a time, and it may be made to perform it 3 times or more. There is the technique of enlarging an energy density after covering all fields by the technique of covering all fields in the scan- scanning which shifts so that this 1 after making [in / one field / as the technique of a scanning scanning] an energy density gradually high and irradiating a multiple-times excimer laser field may be overlapped 50% or more, and irradiates an excimer laser, and repeating, and scanning scanning and irradiating an excimer laser by the low-energy density, and irradiating an excimer laser to all fields again. In addition, you may be made to perform lamp irradiation instead of excimer laser irradiation.
[0011] Next, in channel protective coat formation process E shown in drawing 1 , as shown in drawing 2 (B), channel protective coat 26a is formed in the predetermined part on the polysilicon contest thin film 27 by removing an unnecessary fraction among the layers for channel protective coat formation 26. Next, in n type silicon **** process F shown in drawing 1 , n type silicon layer 28 by which Lynn etc. was doped by the whole top of the polysilicon contest thin film 27 containing channel protective coat 26a by PE-CVD is ****ed. Next, in device area formation process G shown in drawing 1 , as shown in drawing 2 (C), while an unnecessary fraction is removed among n type silicon layers 28 and source field 28a and drain field 28b are formed, an unnecessary fraction is removed among the polysilicon contest thin films 27, and channel field 27a is formed. That is, source field 28a and drain field 28b are formed in the top both sides of channel protective coat 26a, and each top of channel field 27a in the both sides. In this case, channel field 27a consists of contest intrinsic polysilicon, and source field 28a and drain field 28b consist of n type silicon. Thus, since source field 28a and drain field 28b are formed with n type silicon layer which ****ed, an impurity injection process and an activation process become unnecessary, therefore a manufacturing process can be simplified also by this. In addition, source field 28a and drain field 28b may consist of an n type amorphous silicon or contest n type polysilicon.
[0012] the [next, / the 1st source electrode 29 which becomes each top of source field 28a and drain field 28b etc. from chromium in source drain electrode formation process H shown in drawing 1 , and] -- the [the 2nd source electrode 31 which forms 1 drain electrode 30, and becomes each of that top from an aluminum-titanium alloy continuously, and] -- 2 drain electrode 32 is formed Next, in overcoat ****** process I shown in drawing 1 , the overcoat layer 33 is ****ed on all the top. Next, in hydrogenation process J shown in drawing 1 , the dangling bond of channel field 27a, source field 28a, and drain field 28b is decreased by performing a hydrogen treating by the electric furnace for hydrogenation, or the plasma furnace for hydrogenation. In this way, bottom gate type polysilicon contest TFT is manufactured.
[0013] by the way, when the manufacturing process shown in drawing 1 is compared with the manufacturing process of conventional bottom gate type polysilicon contest TFT, [that dehydrogenation-izing, Pori-ized process D, and hydrogenation process J are only added and] If the electric furnace for hydrogenation or the plasma furnace for hydrogenation for the excimer laser equipment for dehydrogenation-izing and Pori-ized process D and hydrogenation process J is added to the manufacture process line of conventional bottom gate type polysilicon contest TFT The TFT of this invention can be manufactured by changing the manufacture process line of conventional bottom gate type polysilicon contest TFT a little, and using it as it is. In addition, this invention is applicable also to p type polysilicon contest TFT.
[0014]
[Effect of the invention] As explained above, according to this invention, by the scanning scanning which an excimer laser is made to overlap the last irradiation field 50% or more, and irradiates a hydrogenation amorphous silicon layer, a dehydrogenation-ized process and the Pori-ized process can be performed at once, a manufacturing process can be simplified, and equipment investment can be reduction-ized in connection with this.

[Translation done.]

* NOTICES *

1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2.**** shows the word which can not be translated.
3.In the drawings, any words are not translated.

TECHNICAL FIELD

[The technical field to which invention belongs] This invention relates to the manufacture technique of bottom gate type polysilicon contest TFT especially about the manufacture technique of TFT.

[Translation done.]

PRIOR ART

[Prior art] Drawing 3 shows the manufacturing process of conventional bottom gate type polysilicon contest TFT, and drawing 4 (A) - (D) shows the cross section in each status of the TFT manufactured through the manufacturing process shown in drawing 3 , respectively. In case of a manufacture of this TFT, in gate electrode formation process A first shown in drawing 3 , as shown in drawing 4 (A), the gate electrode 2 is formed in the predetermined part of the top of a glass substrate 1. Next, in two-layer continuity **** process B shown in drawing 3 , the gate insulator layer 3 and the genuineness hydrogen inclusion amorphous silicon thin film 4 are continued and ****ed on the whole top of the glass substrate 1 containing the gate electrode 2. Next, in dehydrogenation-ized process C shown in drawing 3 , when a high energy is given by excimer laser irradiation at a next process, in order to avoid that hydrogen bumps and a defect arises, the hydrogen concentration in the amorphous silicon thin film 4 is reduced by heat-treating with the electric furnace for dehydrogenation-izing.

[0003] Next, in Pori-ized process D shown drawing 3 , by irradiating an excimer laser by the high-energy density, the genuineness amorphous silicon thin film 4 is Pori-ized, and the genuineness polysilicon contest thin film 5 is formed. Next, in impurity injection process E shown in drawing 3 , as shown in drawing 4 (B), the impurity injection mask 6 is formed on the field which serves as channel field 5a among the polysilicon contest thin films 5, and n type impurities, such as Lynn, are poured into all the fields except channel field 5a among the polysilicon contest thin films 5. Then, the impurity injection mask 6 is exfoliated. Next, in activation process F shown in drawing 3 , n type impurity injection field is activated by irradiating an excimer laser by the low-energy density. Next, in channel protective coat formation process G shown in drawing 3 , as shown in drawing 4 (C), the channel protective coat 7 is formed on the field which serves as channel field 5a among the polysilicon contest thin films 5.

[0004] Next, in device area formation process H shown in drawing 3 , as shown in drawing 4 (D), an unnecessary fraction is removed among the polysilicon contest thin films 5. In this status, the center section of the polysilicon contest thin film 5 is set to channel field 5a which consists of an intrinsic region, and the both sides are set to source field 5b and drain field 5c which consist of an n type impurity injection field. Next, in source drain electrode formation process I shown in drawing 3 , the source electrode 8 and the drain electrode 9 are formed in each top of the top both sides of the channel protective coat 7 and source field 5b, and drain field 5c etc. Next, in overcoat ****** process J shown in drawing 3 , the overcoat layer 10 is ****ed on all the top. Next, in hydrogenation process K shown in drawing 3 , the dangling bond of the polysilicon contest thin film 5 is decreased by performing a hydrogen treating by the electric furnace for hydrogenation, or the plasma furnace for hydrogenation. In this way, bottom gate type polysilicon contest TFT is manufactured.

[Translation done.]

EFFECT OF THE INVENTION

[Effect of the invention] As explained above, according to this invention, by the scanning scanning which an excimer laser is made to overlap the last irradiation field 50% or more, and irradiates a hydrogenation amorphous silicon layer, a dehydrogenation-ized process and the Pori-ized process can be performed at once, a manufacturing process can be simplified, and equipment investment can be reduction-ized in connection with this.

[Translation done.]